

水中写真に基づく屋久島初記録のキリアナゴ

渋谷駿太¹・高久 至²・日比野友亮³・本村浩之²¹ 〒 890-0056 鹿児島市下荒田 4-50-20 鹿児島大学水産学部水産学科² 〒 891-4204 鹿児島県熊毛郡屋久島町志戸子 181-80 屋久島ダイビングライフ³ 〒 805-0071 福岡県北九州市八幡東区東田 2-4-1 北九州市立自然史・歴史博物館⁴ 〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30 鹿児島大学総合研究博物館

■ はじめに

アナゴ科クロアナゴ属魚類 *Conger* は両顎歯が 1-2 列で外側の列の歯が鋭く尖る, 上唇の溝が深い, および下顎が中庸で閉口時でも前上顎骨歯が露出ししないことなどによって特徴づけられ (Smith, 1999; 波戸岡, 2013a), 日本からはキリアナゴ *C. cinereus* Rüppell, 1830, ダイナンアナゴ *C. erebennus* (Jordan and Snyder, 1901), クロアナゴ *C. jordani* Kanazawa, 1958, および マアナゴ *C. myriaster* (Brevoort, 1856) の 4 種が知られている (波戸岡, 2013a; Smith and Ho, 2018).

2019 年 7 月 21 日に屋久島町一湊沖の水深 7 m でキリアナゴに同定される水中写真が撮影された。この写真は本種の屋久島からの初めての記録となるためここに報告する。

■ 材料と方法

写真から明瞭にわかる形質の計数を行った。本報告に用いた水中写真は, 鹿児島大学総合研究博物館の画像データベース (KAUM-II: Kagoshima University Museum-Ichthyological Images) に登録

Shibuya, S., I. Takaku, Y. Hibino and H. Motomura. 2019. First record of *Conger cinereus* (Congridae) based on underwater photographs from Yaku-shima island, Osumi Islands, Kagoshima, Japan. *Nature of Kagoshima* 46: 207-209.

✉ HM: The Kagoshima University Museum, 1-21-30 Kori-moto, Kagoshima 890-0065, Japan (e-mail: motomura@kaum.kagoshima-u.ac.jp).

Published online: 15 November 2019
http://journal.kagoshima-nature.org/archives/NK_046/046-043.pdf

されている。

■ 結果と考察

Conger cinereus Rüppell, 1830

キリアナゴ (Figs. 1, 2)

写真 KAUM-II. 73 (Fig. 1), 74 (Fig. 2), 鹿児島県熊毛郡屋久島町一湊沖, 水深 7 m, 2019 年 7 月 21 日, 21:00 撮影, 高久 至。

分布 アフリカ東岸から日本, ハワイ, およびイースター島にかけてのインド・太平洋に広く分布する (Kanazawa, 1958; Smith, 1999; 波戸岡, 2013a). 日本国内においては小笠原諸島, 三重県尾鷲湾, 和歌山県白浜町, 徳島県阿南市, 土佐湾, 山口県響灘, 鹿児島県坊津町およびトカラ列島以南の琉球列島から記録されていたが (Kamohara, 1954; 鈴木・片岡, 1997; 波戸岡, 2013a; 土井ほか, 2015; 池田・中坊, 2015; 畑ほか, 2017), 本研究により屋久島における分布が確認された。

備考 屋久島町一湊沖で撮影された水中写真は眼の下に黒色線をもつ, 眼後方に側線孔を 2 個もつ, 胸鰭に黒色斑紋をもつ, 背鰭起部が胸鰭中央上付近に位置する, および生時, 体側に幅の広い灰白色横帯をもつことなどの特徴が Smith (1999), 波戸岡 (2013a), および Smith and Ho (2018) の示した *Conger cinereus* の特徴とよく一致したため本種に同定された。なお, 波戸岡 (2013a) はキリアナゴの標徴として眼後方の側線孔数を 3 としたが, 本水中写真においては左体側の眼後方に確認された側線孔は 2 個のみであった。しかし, Smith and Ho (2018) は台湾産の個体においては側



Fig. 1. Underwater photograph of *Conger cinereus* (KAUM-II. 73, off Isso, Yaku-shima island, Osumi Islands, Kagoshima, Japan, 7 m depth, 21 July 2019). Photo by I. Takaku.



Fig. 2. Underwater photograph of *Conger cinereus* (KAUM-II. 74, same individual with Fig. 1).

線孔数が2または3であると記載しており、本研究においてもこのような差異は種内変異であると判断した。

キリアナゴは琉球列島では普通種であり（波戸岡, 2013b）、畑ほか（2017）は鹿児島県坊津町野間池沖から得られたキリアナゴ1個体を九州沿岸初記録として報告している。これまで知られていた本種の国内における分布記録は上述の「分布」の項のとおりであり、屋久島の魚類相を扱った Motomura and Matsuura (2010), Motomura and Aizawa (2011), Motomura and Harazaki (2017) でも

本種は記録されていない。したがって、屋久島町沖で撮影された水中写真は本種の屋久島からの初めての記録となる。

■ 謝辞

本報告を取りまとめるにあたり三重大学大学院水産実験所の木村清志博士には貴重な文献を提供していただいた。鹿児島大学総合研究博物館ボランティアの皆さまと同館魚類分類学研究室の皆さまには標本の調査にご協力して頂いた。これらの方々には謹んで感謝の意を表す。本研究は鹿児

島大学総合研究博物館の「鹿児島県産魚類の多様性調査プロジェクト」の一環として行われた。本研究の一部は公益財団法人日本海事科学振興財団「海の学びミュージアムサポート」、JSPS 科研費(19770067, 23580259, 24370041, 26241027, 26450265)、JSPS 研究拠点形成事業—B アジア・アフリカ学術基盤形成型、国立科学博物館「日本の生物多様性ホットスポットの構造に関する研究プロジェクト」、文部科学省特別経費「薩南諸島の生物多様性とその保全に関する教育研究拠点整備」、および鹿児島大学重点領域研究環境(生物多様性・島嶼プロジェクト)学長裁量経費の援助を受けた。

■ 引用文献

- 土井啓之・久志本鉄平・園山貴之・石橋敏章・酒井治己. 2015. 山口県響灘における小型底びき網の漁獲物. 水産大学校研究報告, 63 (2): 127–143.
- 畑 晴陵・西田和記・本村浩之. 2017. 鹿児島県坊津町野間池から得られた九州沿岸初記録のキリアナゴ. *Nature of Kagoshima*, 43: 23–26.
- 波戸岡清峰. 2013a. アナゴ科. Pp. 279–287, 1802–1806. 中坊徹次(編). 日本産魚類検索 全種の同定, 第三版. 東海大学出版会, 秦野.
- 波戸岡清峰. 2013b. アナゴ科. P. 14. 本村浩之・出羽慎一・古田和彦・松浦啓一(編), 鹿児島県三島村 硫黄島と竹島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島・国立科学博物館, つくば.
- 池田博美・中坊徹次. 2015. 南日本太平洋沿岸の魚類. 東海大学出版部, 秦野. 597 pp.
- Kamohara, T. 1954. A list of fishes from the Tokara Islands, Kagoshima Prefecture, Japan. *Publications of the Seto Marine Biological Laboratory*, 3 (3): 265–299.
- Kanazawa, R. H. 1958. A revision of the eels of the genus *Conger* with descriptions of four new species. *Proceedings of the United States National Museum*, 108 (3400): 219–267, pls. 1–4.
- Motomura, H. and M. Aizawa. 2011. Illustrated list of additions to the ichthyofauna of Yaku-shima Island, Kagoshima Prefecture, southern Japan: 50 new records from the island. *Check List*, 7: 448–457.
- Motomura, H. and S. Harazaki. 2017. Annotated checklist of marine and freshwater fishes of Yaku-shima Island in the Osumi Islands, Kagoshima, southern Japan, with 129 new records. *Bulletin of the Kagoshima University Museum*, 9: 1–183.
- Motomura, H and K. Matsuura (eds.). 2010. *Fishes of Yaku-shima Island –A World Heritage island in the Osumi Group, Kagoshima Prefecture, southern Japan*. National Museum of Nature and Science, Tokyo. viii + 264 pp., 704 figs.
- Smith, D. G. 1999. Congridae, Conger eels. Pp. 1680–1687 in Carpenter, K. E. and V. H. Niem, eds. *FAO species identification guide for fishery purposes. The living marine resources of the western central Pacific. vol. 3. Batoid fishes, chimaeras and bony fishes part 1 (Elopidae to Linophrynidae)*. FAO, Rome.
- Smith, D. G. and H.-C. Ho. 2018. Review of the congrid eel genus *Conger* (Anguilliformes: Congridae) in Taiwan. *Zootaxa*, 4454 (1): 168–185.
- 鈴木 清・片岡照男. 1997. 三重の海産魚類. 鳥羽水族館, 鳥羽. 297 pp.